

令和05年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月15日 午後03時30分～午後06時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 新型コロナウイルス等感染症予防のための諸対策
 - (2) 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
 - (3) 小笠原小学校児童、小笠原高校生徒の職場訪問「ウエルカムけいしちょう」
- 2 交通関係
 - (1) 春の全国交通安全運動における交通事故防止のための広報啓発活動
 - (2) 自転車利用の安全講話及び自転車実践走行
小笠原小学校児童、小笠原中学校生徒が受講
 - (3) 未就学児童を対象とした交通安全指導
 - (4) 住民から要望があった道路及び交差点への注意喚起看板の設置
 - (5) 継続的な駐車違反对策
- 3 防犯広報等
 - (1) 防犯キャンペーンにおける110番適正利用のための広報
 - (2) 母島で開催した「こどもの日の集い」における各種広報活動
 - (3) ゴールデンウィークにおける防犯キャンペーン
観光客及び島民に対する各種事件事故防止のための防犯指導
 - (4) 扇浦海岸清掃「ビーチクリーン」
警察職員、少年柔剣道部員及びその家族による青少年非行防止活動
- 4 警備、犯罪抑止
 - (1) G7広島サミット開催に伴う各種重要施設の警戒強化
 - (2) 統一地方選挙違反取締本部の設置及び選挙の公正確保を目的とした各種不法事案抑止対策
 - (3) 街頭活動の積極的推進による各種犯罪の未然防止

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 子供たちに直接語り掛ける注意喚起
島の子供たちが闇バイト等で犯罪に加担したり、被害に遭ったりしないための、薬物乱用防止教室や防犯指導セーフティ教室等
 - (2) 島民のための施設改修
警察署入口階段の手摺り設置に向けた本部関係所属との協議
 - (3) 夏季の観光繁忙期における対策
交通事故防止、犯罪抑止等の各種対策の効果的推進

以上について説明し、「安全・安心な島 小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
夏季の観光繁忙期に向けた防犯キャンペーン等の機会を通じて、島内はキャンプ禁止である旨を注意喚起するなど、島民が安全安心に夏のイベントを楽しむことができるよう、各種対策を効果的に推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「高校生が原付の免許を取得するタイミングで、飲酒運転で事故を起こした時の罰則や罰金等について教えるなど、違反や事故の怖さについて具体的に伝えてほしい。」との意見があったことから、原付講習等の機会に、具体的事例を紹介して事件事故への注意を喚起するDVDを視聴させる等、指導教養する旨を説明した。
- 2 委員から、「都道行文線の三日月荘周辺は、夜間は真っ暗になる場所がある。危険を感じるのでパトロールしてほしい。」との意見があったことから、夜間帯のパトロールを実施する旨を説明した。

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年02月17日 午前04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂

出席者 協議会委員 5名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための各種諸対策の実施
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等についての月例点検の実施
- 3 令和5年度警察署協議会新任委員候補への面接実施等各種委嘱事務の推進
- 4 年末の事故防止に向けた一斉飲酒検問の実施
- 5 管内事業者、官公庁等に対する交通安全講話の実施
- 6 奥村地区、小港地区等における継続した駐車対策の実施及び駐車対策として小港道路に設置中のパイロン交換
- 7 宮之浜道交差点の通行方法改善に向けた村民だよりへの注意喚起文の掲載
- 8 年末年始における各種警戒警備の実施
- 9 おがさわら丸入港時を活用した各種広報キャンペーンの実施
- 10 第50回ロードレース大会警備の実施
- 11 不発弾処理対策警備の実施
- 12 少年柔剣道昇級審査の実施
- 13 少年柔剣道種芋植えの実施
- 14 母島小中学校児童・生徒に対する薬物乱用防止教室の実施
- 15 父島小学校6年生児童に対する薬物乱用防止教室の実施
- 16 飲食店営業者に対する一斉招致指導の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 湾岸通り・奥村から扇浦間の運転影響がある照明設備について、管内事業者の協力を得た対策の実施
 - (2) 支庁との連携による都道行文線落石現場に設置中の案内看板の改善及びツイッターによる迂回情報発信
 - (3) 奥村地区、小港地区における継続した駐車対策の実施
 - (4) 令和4年中の小笠原署管内における110番通報受理状況の説明及び110番通報適正利用に関する教養の実施
 以上の対策について説明した上、「安全・安心な島小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
昨年引き続き、令和5年も「安全・安心な島小笠原」の実現のため、各種対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「島の子が大学生になって内地に行った際、危険なサークル等に入会して犯罪被害に遭ったり、犯罪まがいのネズミ講などに加担してしまわないように、薬物乱用防止教室などの機会に教養してほしい。」との意見があり、薬物乱用防止教室その他の各種機会を捉えて子供たちに対し、教養や防犯指導を行う旨を説明した。
- 2 委員から、「警察署の玄関前の階段に手すりがなく、足腰の弱いお年寄りには辛いと思うので、可能であれば手すりを設置する等の対策をしてほしい。」との意見があり、署内で協議して対策を検討する旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月02日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための各種諸対策の実施
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等について月例点検の実施
- 3 留置施設実地監査の実施
- 4 秋の全国交通安全運動の実施及び交通安全運動に伴う交通少年団の参加による事故防止キャンペーンの実施
- 5 地域福祉センターにおける高齢者に対する安全講話の実施
- 6 支庁と連携した破損標識点検及び撤去補修作業の実施
- 7 奥村地区、小港地区における継続した駐車対策の実施
- 8 不発弾対策警備の実施
- 9 故安倍晋三国葬儀に伴うテロ対策等の警備実施対策を踏まえた巡回連絡の推進
- 10 おがさわら丸入港時における110番通報適正利用キャンペーンの実施
- 11 令和4年全国地域安全運動の実施
- 12 小笠原小学校におけるセーフティ教室の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 奥村・境浦間の自動車専用道路である第一隧道手前路上への注意喚起看板の新設と自転車利用の観光客等に対する指導取締りの実施
 - (2) 村民だよりへの、右折禁止場所である三角広場駐車場の入庫に関する注意喚起文の掲出
 - (3) 自転車の交通事故防止及び自転車利用マナー向上のための、島民に対する自転車通行ルール説明会の実施
 - (4) 奥村地区、小港地区における継続した駐車対策の実施
 - (5) 年末年始における雑踏警戒警備の徹底による島民生活の安全と平穩確保の実現
以上の対策について説明した上、「安全・安心な島小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
雑踏事故は起こってはならない事故であるため、年末年始を安全に過ごせるよう雑踏事故防止対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「夜間、都道第一隧道付近（奥村側）に設置されている東京電力の水銀灯がまぶしく、カーブミラーが見づらい箇所がある。」との意見があり、現場の状況を確認した上で水銀灯を管理している東京電力に働き掛ける旨を説明した。
- 2 委員から、「落石のため通行止めになっている都道行文線に父島分遣隊方向から上っていく際、通行禁止と迂回路の案内板がないので分かりにくい。」との意見があり、工事施工者の支庁に確認する旨を説明した。
- 3 委員から、「毎年、ウェザーステーションで今年最後の夕日を見てから歩いて降りてくる人が多いが、分遣隊側に抜けられないことから、暗くカーブの多い見通しの悪い学校裏を、多くの人が歩くのは危険を感じる。」との意見があり、事故防止のための安全対策を検討する旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月02日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂

出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための各種諸対策の実施
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物について月例点検の実施
- 3 小笠原署管内の酒類販売業者、酒類提供業者に対する飲酒事故防止のための広報啓発活動の実施
- 4 小笠原小学校における児童を対象とした交通安全情報チラシの配布
- 5 小笠原支庁における交通安全講話の実施
- 6 観光客の交通マナー向上対策のため、島内レンタカー業者に対する指導及びチラシ配布の実施
- 7 交通少年団と合同での「打ち水キャンペーン」の実施
- 8 奥村地区における継続した駐車対策の実施
- 9 参議院議員選挙に伴う投票所警戒の実施
- 10 小笠原小中学校遠泳大会に伴う警戒の実施
- 11 海上保安署との海上合同パトロールの実施
- 12 夏期における機動隊派遣による各種警戒の実施
- 13 震災警備総合訓練の実施
- 14 小笠原中学校におけるセーフティ教室の実施
- 15 第50回東京少年柔道・剣道錬成大会への出場

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 「安全運転管理者部会」における小笠原署管内の交通事故発生状況及び具体的な危険箇所についての交通安全講話の実施
 - (2) レンタルバイク利用の観光客のマナー向上と交通事故防止のため、小笠原署管内のレンタカー業者に対する資料配付等の広報啓発活動の実施及び二輪車運転者に対する「二輪車ストップ作戦」による注意喚起と広報啓発活動の実施
 - (3) 子供を守るための取組として、子供に対する防犯指導及び各関係機関との連携強化の推進
 - (4) 奥村地区における継続した駐車対策の実施
 - (5) 「秋の全国交通安全運動」に伴い、「死亡事故ゼロの島・小笠原」を継続するための各種交通安全対策の実施
以上の対策について説明した上、「安全・安心な島小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通安全は島民にとって身近で関心も高い事項であるため、引き続き各種交通事故防止対策を推進していただきたい。
 - (2) 「秋の全国交通安全運動」においても同様に、交通安全対策に万全を期していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「奥村・境浦間にある『第一隧道』は自動車専用道路であり、看板も設置されているが、島民ですら気付かずに自転車等で通行しているのを見掛けることがあり、危険を感じる。」との意見があり、都道管理者の小笠原支庁等関係機関と看板の設置位置等について確認した後、対策を協議する旨を説明した。
- 2 委員から、「二見港船客待合所入口の信号直近、三角広場横駐車場は、右折での進入は禁止であり、看板も設置されているが、島民が右折で進入するのを何度も見掛けることがあり、危険を感じる。」との意見があり、上記1と同様に小笠原支庁等関係機関と対策を協議する旨を説明した。
- 3 委員から、「自転車は車道を通行することになっていると認識しているが、歩道を通行している自転車をよく見掛ける。島内における自転車の歩道通行ルールについて

具体的に教示願いたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月24日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂

出席者 協議会委員 4名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナウイルス感染症予防のための各種諸対策の実施
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物について月例点検の実施
- 3 留置業務に関する嘱託医の委嘱
- 4 春の全国交通安全運動期間中の、キャンペーン等を通じた交通事故防止活動の実施
- 5 小笠原小学校における自転車利用の安全講義及び自転車実践走行の実施
- 6 小笠原中学校における自転車安全講話の実施
- 7 福祉センターにおける未就学児童に対する交通安全指導の実施
- 8 小笠原小学校前の宮之浜線通行止め工事終了に伴う、パトカーによる通学路警戒の実施
- 9 奥村地区における継続した違法駐車対策の実施
- 10 新小学一年生下校時における「見守り警戒」を実施し、直接、交通ルール、危険箇所における指導を実施
- 11 クアッド首脳会合開催に伴う警戒強化（海上保安署との海上合同パトロール、島内重要施設管理者に対する面接及び警戒要望）の実施
- 12 分遣隊において薬物防止教養の実施
- 13 少年育成活動として少年柔剣道部員による芋掘り大会の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 島内通学路の危険箇所のうち、小港道路から農業センターへの入口三叉路、ポニン通りの2箇所の交通安全対策の推進
 - (2) 本年6月24日までの警視庁管内及び小笠原署管内の特殊詐欺被害状況と、島内で発生が最も懸念される還付金詐欺対策として『STOP! ATMでの携帯電話』作戦の推進
 - (3) 奥村地区における違法駐車対策及び取締りの実施
 - (4) 観光繁忙期における治安維持パトロールの実施、水難事故防止のための広報啓発の強化、台風等の風水害対策の実施及び災害対策訓練の実施
 以上の対策について説明した上、「安全・安心な島小笠原」の実現に向けた取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 島内通学路の危険箇所対策については、学童整理等を通じて引き続き推進していただきたい。
 - (2) 特殊詐欺については、社会的関心も高い悪質な犯罪であるため、島内での被害発生ゼロを目指して、引き続き各種対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「『安全管理者講習』の機会に、今回説明のあった、小笠原署が実施している通学路の危険箇所対策についても島民に具体的に伝えれば、より交通安全対策として効果的ではないか。」との意見があり、次回の講習から実施するとともに、月例の運転免許更新時講習や各種会合でも説明をする旨を説明した。
- 2 委員から、「レンタルバイクを運転している観光客が、景色等を見て脇見運転をしたり、ワイヤレスイヤホンを装着したまま運転している状況を目にしたことがあり危険を感じる。」との意見があり、今後の観光ハイシーズンに向け、交通係、地域係が連携して、レンタルバイク業者に対する管理者対策等を含めた各種対策を実施する旨を説明した。
- 3 委員から、「内地では、登下校時の児童が不審者に声を掛けられたときに逃げ込む場所があると聞いたが、島内にはそういう場所はあるのか。」との質問があった。

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月28日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の協議会からの意見要望等に対する取組結果
 - (1) 奥村地区における各種路上駐車対策及び取締りの推進
 - (2) 島内の交通危険箇所における点検の実施及び関係機関との情報共有による交通安全対策の推進
- 2 新型コロナ感染予防のため各種諸対策の実施
- 3 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等について月例点検の実施
- 4 小笠原小学校の児童を対象としたウェルカム警視庁の実施
- 5 小笠原海上保安署及び都立小笠原高校において、交通安全講話を開催
- 6 小中学校合同開催の地域懇談会において、通学路の危険箇所について意見交換
- 7 高齢運転者に対するドライブシミュレーターによる技能検査と運転技能指導の実施
- 8 奥村地区における駐車対策の実施
- 9 大神山神社初詣警戒警備の実施
- 10 「小笠原諸島震度5強」発生に伴う災害警備の実施
- 11 トンガ諸島火山の噴火による津波注意報に伴う災害警備の実施
- 12 第49回小笠原ロードレース大会警備(中止)
- 13 全国地域安全運動期間中における車両による夜間パトロールと各種防犯活動の実施
- 14 おがさわら丸の入港時における、来島者に対する防犯意識向上のための啓発広報活動の実施
- 15 本部主管課員による、小学校、中学校及び高等学校の学生に対する薬物乱用防止教養の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 小笠原署管内の各種犯罪、交通事故の発生状況及び犯罪抑止総合対策の効果的推進
 - (2) 地域実態に即した警察活動の推進、港等の重要インフラに対する警戒警備の実施
 - (3) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進
 以上の対策について説明した上、「安心・安全な島小笠原」の実現に向けた取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 島内の交通危険箇所については、各関係機関と情報共有していただき、交通安全対策を推進していただきたい。
 - (2) 地域住民に寄り添った警察活動を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「交通危険箇所のうち、小港道路から農業センターへの入り口三叉路において、小港道路から左折する際にはミラーが無く、急カーブであるため危険を感じるの、対策を考えていただきたい。」との意見があったため、交通係において指摘のあった危険箇所について調査し、カーブミラー等の道路安全設備の必要性について検討したい旨を説明した。
- 2 委員から、「現在、小学生の通学路に『ボニン通り』が使われているが、この通りは歩道も路側帯もなく、歩道が整備されている大通りを通学路に使ったほうが安全と感じるので、学校関係者と協議してもらいたい。」との意見があったため、学校関係者に通学路設定の理由について確認し、通学路の安全確保のための協議について検討したい旨を説明した。

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年01月17日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 4名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員より了承を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナウイルス感染予防のための各種諸対策
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
- 3 警視総監による小笠原警察署初巡視
- 4 総合監察及び術科観察
- 5 本部主管課による装備品視察点検
- 6 小中学校教員及び道路管理者との通学路危険箇所の情報共有と合同点検
- 7 道路管理者との連携による台風20号で損壊した交通標識の修復
- 8 高齢運転者に対するドライブシミュレーターによる技能検査と運転技能指導
- 9 北初寝浦不発弾の安全化処理、運搬及び爆破処理に伴う警備
- 10 台風、土砂、津波等の自然災害に備えた災害対策訓練
- 11 全国地域安全運動期間中の車両による夜間パトロール等各種防犯活動
- 12 定期船おがさわら丸の入港時における、来島者に対する防犯意識向上のための広報啓発活動
- 13 本部主管課員による小中学校及び高等学校の学生に対する薬物乱用防止教養

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 台風、地震、津波等の災害発生時における各種諸対策の推進
 - (2) 小笠原署管内の各種犯罪、交通事故の発生状況の説明と発生抑止のための各種諸対策の推進
 - (3) 特殊詐欺被害未然防止の各種啓発活動の実施及び犯罪抑止総合対策の効果的な推進
 - (4) 地域実態に即した警察活動の推進、港等の重要インフラに対する警戒警備の実施
 - (5) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進
 - (6) 特殊詐欺被害未然防止の各種啓発活動の実施及び犯罪抑止総合対策の効果的な推進

以上の対策を説明し、「安心・安全な島小笠原の実現」に向けた取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺被害を無くすために諸対策を推進していただきたい。
 - (2) 地域住民に密着した警察活動を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「奥村地区の路上駐車について、曲がり角付近の路上駐車は他の車両の通行に支障をきたすことから指導取締りをお願いしたい」との意見があり、同所の路上駐車については、当署へ路上駐車苦情通報が数件寄せられ、かねてより注視している場所でもあり指導取締りをしている場所でもあります。
同所については、今後もセーフティコーンを設置するなど、違法駐車抑止対策とともに駐車車両の所有者に対する指導警告を継続して行っていくと回答した。
- 2 委員から、「奥村地区村道から都道父島循環線湾岸通りへ車両で出る際、左右の安全確認がしづらい場所があることからカーブミラーを増設してもらいたい」との意見があり、交通係において指摘のあった危険箇所についての調査を行いカーブミラー等の道路安全設備の必要性について検討して必要性が認められれば都道等を管理する東京都小笠原支庁と協力し改善を行いたい回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年09月07日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員より了承を得た。

[業務説明]

- 1 新型コロナ感染予防の各種諸対策の実施について
- 2 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検の実施について
- 3 小笠原高等学校の来春卒業学生を対象とした警察官採用PR活動の実施について
- 4 本年6月、千葉県下で発生した下校中児童の死傷事故を踏まえ、小学校職員らと通学路等の危険箇所に関する意見交換の実施について
- 5 小笠原支庁職員を対象としたリモート交通安全講習会により、管内交通情勢及び飲酒運転抑止教養の実施について
- 6 住民の要望を受け、速度違反抑止対策として境浦地区道路のカーブ数箇所のナイトポリス（警告反射材）設置について
- 7 東京都、小笠原村、警視庁本部との連携による、東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー警備の完遂について
- 8 転入者を対象とした巡回連絡による防災・防犯意識向上の啓発活動の実施について
- 9 特殊詐欺被害防止のための巡回パトカーによる広報活動や、ATM立ち寄り警戒による利用者への注意喚起呼び掛けの実施について
- 10 小学校、中学校並びに高等学校に対する、夏休み前のセーフティ教室と、インターネット犯罪、薬物犯罪及びSNS犯罪等の各種防犯活動の実施について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 管内の飲酒運転による交通事故発生状況
 - (2) 飲酒運転撲滅のための各種交通諸対策の推進
 - (3) 地域実態に即した警察活動の推進、港等の重要インフラに対する警戒警備の実施
 - (4) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進
 - (5) 特殊詐欺被害未然防止の各種啓発活動の実施及び犯罪抑止総合対策の効果的推進
 以上の対策等を説明し、「安心・安全な島小笠原の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 島内の飲酒運転を無くすために諸対策を推進していただきたい。
 - (2) 地域住民に密着した警察活動を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から、「7月に扇浦地区で発生した飲酒運転による交通事故のあと、飲酒運転による交通事故の発生はあるのか、また飲酒運転抑止のための取締りは行っているのか」について質問があったことから、その後の事故発生状況と飲酒運転取締り実施状況について説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。